

森林組合だより

発行
丹後地区森林組合
京丹後市弥栄町吉沢940番地
☎0772-65-4670

年頭のご挨拶

丹後地区森林組合
代表理事組合長 江浪敏夫



明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、輝かしい年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

平素より、丹後地区森林組合の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

一昨年末より猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は未だ収まることなく、全世界に影響を及ぼしています。3密を避けるなど生活様式の変化も強いられいておりますが、いち早くこの感染症が収束し、安心した日常生活が送れるようになることを祈るばかりです。

一方で明るい話題として、一昨年より新しく水源林造成事業に取り組みさせていただいている網野町磯では、地拵えや新植などで事業量が増加しており、本事業には今後も積極的に取り組んでいきたいと考えております。また、森林経営管理制度も徐々に動き始めており、昨年9月に京都森林経営管理サポートセンターが立ち上げられるなど支援体制も整いつつあります。当組合も京丹後市と連携しながら本制度をうまく活用し、未整備森林の解消に向け努力する所存であります。



本年もよろしく
お願い致します

| | |
|---------|--------|
| 代表理事組合長 | 江浪敏夫 |
| 代表理事専務 | 大江 栄 |
| 地区担当理事 | 藤村 重夫 |
| 〃 | 水口 茂 |
| 〃 | 祝前 哲夫 |
| 〃 | 川戸 一生 |
| 〃 | 安達 徳一 |
| 〃 | 城下 佳郎 |
| 〃 | 川村 博茂 |
| 〃 | 石嶋 政博 |
| 〃 | 岡崎 不二夫 |
| 〃 | 瀬戸 恭敬 |
| 〃 | 小森 康弘 |
| 〃 | 小石原 義男 |
| 代表 監事 | 田中 哲也 |
| 〃 | 大久保 亨 |
| 〃 | 山口 義雄 |
| 〃 | 従業員一同 |

～ 適切な森林管理に向けて ～

みなさん、ご自身の山林の管理はされていますか？

おそらく、様々な理由でできない方が多いのではないのでしょうか。しかし、そのまま放置すると森林の重要な機能が損なわれ、引いてはみなさんの生活にまで影響を及ぼしかねません。

そういった状況を解消するため、森林経営管理制度が創設されました。京丹後市が中心となって、みなさんから森林の経営管理権を委託された森林を整備するものです。

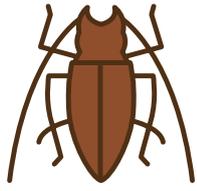


まずは、森林経営管理制度をモデル的に実施する候補地を探しております。当組合でも、今年度京丹後市より委託を受け、ドローン等を用いた広域的な調査を実施しております。

候補地選定のため当組合もしくは京丹後市よりお声掛けのあった場合はぜひご協力のほどよろしくお願いいたします。



ドローンを活用した調査



庭木の松を マツクイムシから

森林組合では、1月～2月に、松枯れ防止
樹幹注入の施工をしています。マツの様子
を見て3年毎の注入をお勧めしています。

守りませんか



■ 薬剤目安

| 樹幹部（胸高直径） | 薬剤量（1本60ml） | 施工代金（税抜予定価格） |
|-------------------------|-------------|--------------|
| 10～20cm | 1本 | 4,500円 |
| 20～25cm | 2本 | 8,000円 |
| 25～30cm | 3本 | 10,500円 |
| 30cm以上は、径が5cm増ごとに薬剤1本増量 | | |

※松の木1本の価格です。

出資証券の名義変更にご協力をお願いします

現組合員さんが亡くなられた後、出資証券の名義がそのままになっていませんか。名義や住所などに変更があった場合は、お気軽にご連絡ください。

丹後地区森林組合 総務課
TEL (0772) 65-4670

中村俊彦の・・・



皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年の冬は数年ぶりに雪が降ると言われていましたがどうなったでしょうか。山で仕事をする我々としてはなるべく降らない事を祈りながら、現在筆を執っています。

さて、今回も前回に続き地元再発見ということで、弥栄町は金剛童子山(613m)に登ってきました。役小角えんのつぐぬという行者によって開かれた修行の山で、別名行者山とも呼ばれています。

当組合の事務所があるのも同じ弥栄町で、私が初めて担当した搬出間伐の現場も実はこの山だったので



朝日に照らされる紅葉



色とりどりの紅葉



落葉の絨毯



展望所からの眺望

す・・・が、恥ずかしながら山頂まで登ったことは一度もなく、どんな様子なのか今まで知りませんでした！(X)

もちろん、業務でこの山には毎日のように足を運び自然の素晴らしさは十分理解していたので、この秋に近場で登る山を考えた時に迷うことはありませんでした。秋の深まった11月下旬でしたが、色とりどりの木々が出迎えてくれました。展望所はよく整備され眺望も良く、アクセスも比較的容易なため、なぜ今までの山をよく知らなかったのだらうと後悔するほど素晴らしい山でした。

山深い地域の一つであり、かの有名な細川ガラシャ隠棲の地とされている場所なのです。この限られた紙面で彼女について多くを語ることは不可能ですが、彼女の父が明智光秀であること、夫である細川忠興、そして彼女がなぜこの地に来ることになったのか、その人生はどんなものだったのか、などについて思いを馳せると、もうワクワクが止まりません！

京丹後市には他にも羽衣天女や小野小町、静御前など歴史上の人物ゆかりの地が数多くあり、このような地に生まれたことに感謝すると共に、歴史についての学びをより深めたいと思う良いきっかけとなりました。



細川ガラシャ隠棲の地を伝える碑